

保護者説明会

豊能町の教育について

令和2年 1月
豊能町教育委員会

<説明の流れ>

1. 豊能町の「これまでの教育」と「これからの教育」
2. 豊能町 教育のグランドデザインについて
 - ◆保幼小中一貫教育の推進
 - ◆地域とともにある学校づくり
3. 具体的な教育内容について

1. 豊能町の「これまでの教育」 と「これからの教育」

豊能町教育大綱

～「教育力・日本一」をめざして～

・社会が変わる→「グローバル化」「高度情報化・少子化」



- ・郷土を愛し、未来を切り拓く豊かな心と
たくましい体を育む
- ・21世紀を生き抜く確かな学力の育成
- ・保幼小中一貫教育の推進と望ましい教育環境
- ・家庭・地域・学校との協働で支える教育のまちづくり
- ・地域の特性を活かした文化・スポーツの振興

豊能町は
これまでの取組みを大切に

「**豊かな自然**」や「**豊かな人材**」
などの資源を活かした「**豊かな子ども**」を育て
る新たな学校づくりをめざします。

豊かな自然



豊かな生き物



豊かな自然によって育まれた特産物



歴史・伝統文化



梅相院



高山右近夫婦の碑



八幡神社の祭事



余野祭り



花折街道

豊かな人材



豊かな人材



豊能町（とよのちょう）の幼稚園・保育所・こども園

3つの幼稚園・保育所・こども園



ひかい幼稚園
吉川(よしかわ)保育所
ふたば園

豊能町の宝 子どもたち



13

豊能町の宝 子どもたち



15

豊能町（とよのちょう）の学校

4つの小学校

東能勢(ひがしのせ)小学校
吉川(よしかわ)小学校
光風台(こうふうだい)小学校
東ときわ台(ひがしときわだい)小学校



豊能町（とよのちょう）の学校

2つの中学校

東能勢(ひがしのせ)中学校
吉川(よしかわ)中学校



豊能町の宝 子どもたち



17

豊能町の教職員



これまでの
各校のすばらしい取組みを継承し、
**子どもにとって
魅力ある新しい学校づくりを**
推進していきます。

2. 豊能町

教育のグランドデザインについて

「豊能町保幼小中一貫教育グランドデザイン」(案)

「豊かな自然」と「豊かな人材」を活かし
「豊かな子ども」を育てる 豊能町

＜めざす子ども像＞

○豊能町に誇りをもち、自信をもって社会を
生き抜く子ども

＜進め方＞

○地域・保護者・教職員みんなで責任をもって
一貫性・継続性・発展性を大切にした教育をめざす

豊能町 保幼小中一貫教育 グランドデザイン(案)

2つの柱

- ・保幼小中一貫教育の推進
- ・地域とともにある学校づくり

保・幼・小・中一貫教育の推進

保幼小中一貫教育 イメージ図



学級担任制		教科担任制	
基礎・基本の 土台づくり	基礎・基本の習得	既習内容の活用	発展・応用的な学習

平成28年度より取組んできた内容

- ・ とよの学（ふるさとを学ぶ）、キャリア教育の研究
- ・ 授業スタンダードづくり
- ・ 授業公開カレンダーづくり
- ・ 家庭との連携シートづくり
- ・ 保幼小連携、保幼小中連携、小小連携、小中連携

保・幼・小・中一貫教育の推進

なぜ見直しが必要になったのか？

① 心や発達の早期化

② 小1・中1ギャップ(不登校・問題行動・学力等の課題)



従来の6－3制

→新しい学びの段階(9年間の区切りを検討)

就学前
6年

前期
4年

中期
3年

後期
2年

保・幼・小・中一貫教育で見込める効果

「小学校＋中学校」

→ 一定の学校規模の確保

「小1・中1ギャップ」への対応

→ 不登校児童生徒の減少

15年間一貫した教育

→ 学力・体力の向上

子ども達の変容

→ 「あこがれ」「いいお手本」

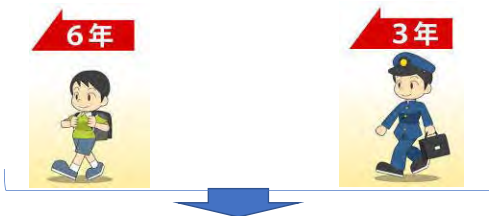
教職員が同じスタンスで

→ 子ども達を支援・応援

義務教育学校について

「小学校 6年間」

「中学校 3年間」



「義務教育学校」→ **9年制の学校**

教育課程の組み換えOK

校長 基本的に1人

小中一貫・連携小中免許が努力義務

学校での取り組み

・ 教科の指導と共に

「キャリア教育」「ICT教育」「国際理解教育」

「道徳教育」「人権教育」「防災安全教育」

「健康教育」「食育」等をテーマとした学習

・ 様々な課題と対応

「学力・体力の向上」「心の教育の在り方」

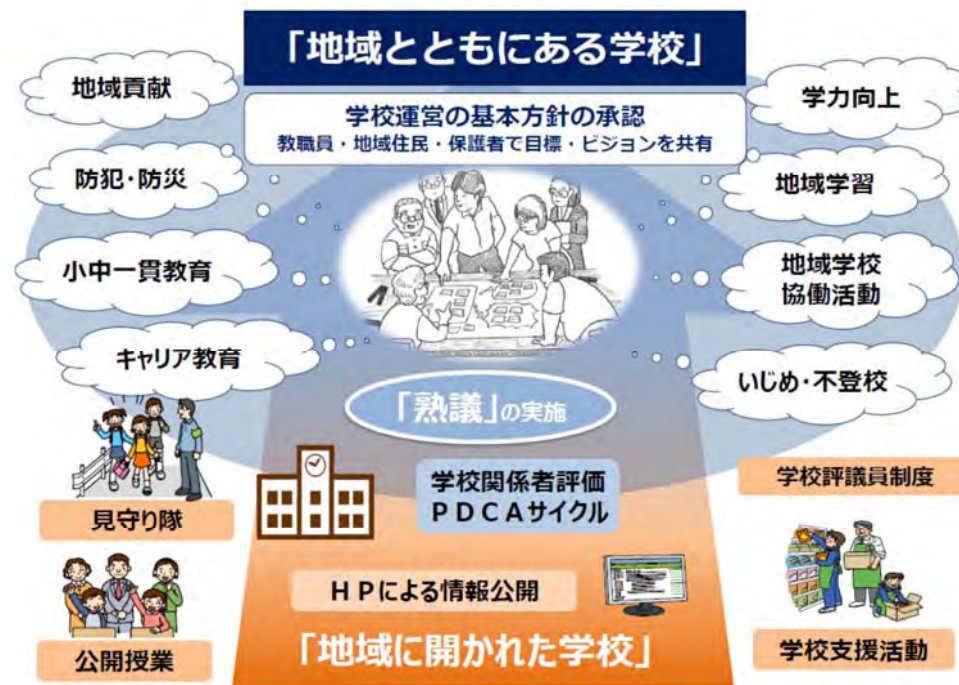
「いじめ・不登校」「虐待」「生徒指導の課題」

「貧困対策」「ハラスメント」「性に関わる問題」

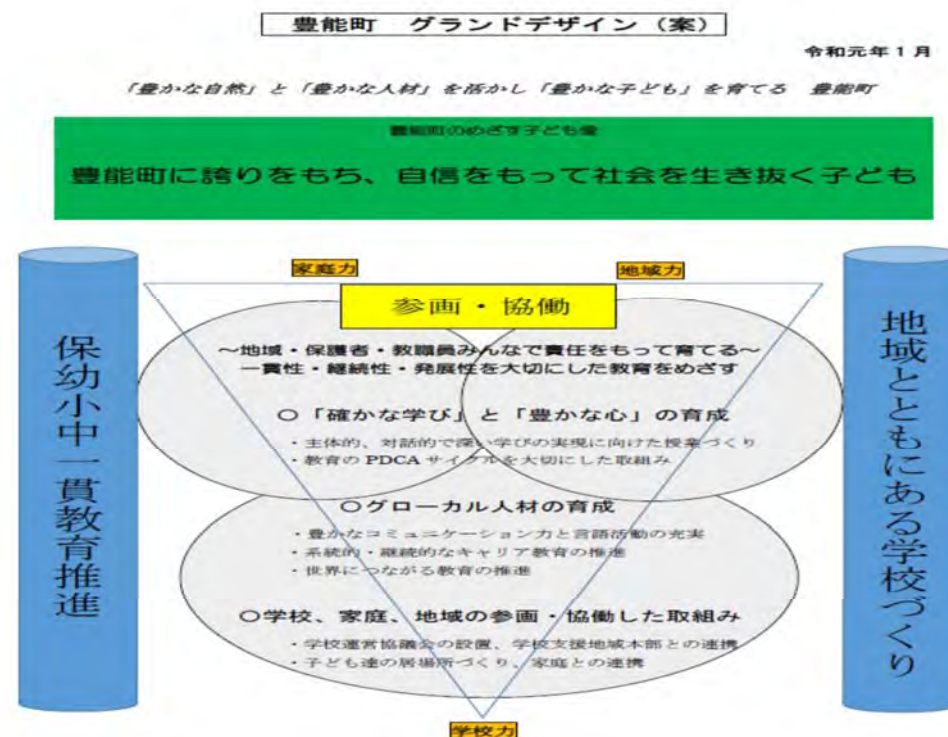
地域とともにある学校づくり

様々な教育課題→「学校だけでは解決できない」

地域ぐるみで応援しよう！



3. 具体的な教育内容について



確かな学びと豊かな心

- 主体的、対話的で深い学び
(アクティブ・ラーニング)の実現に向けた授業づくり
- 学力・体力・生活調査の検討・実施
「テストの日」検討
- 教育のPDCAサイクルを大切にした取り組み

グローバル人材の育成(1)

- 豊かなコミュニケーション力と言語活動の充実
- 系統的・継続的なキャリア教育の推進
- 豊能町に誇りをもつ児童生徒の育成
・とよの未来科(仮称)の設置

グローバル人材の育成(2)

「とよの未来科」等を通じて地域の方々とともに

- ・豊かな自然や伝統文化、歴史そして産業に触れる、学ぶ
- ・豊能町のことについて考える、まとめる
- ・自分のこと、友達のこと、
そして自分や町の将来を考えると共に、
国と世界を考えられる眼を養う。
- ・考えまとめたことを、地域の方々と意見交換し発表する



家庭での習慣づくり (家庭学習の手引きを配布予定)

- 学習習慣
→家庭で学習する時間→1日〇分(1年)学年×10分
- 生活習慣「早寝・早起き・朝ごはん」
→テレビ、ゲーム、SNS→1日〇分
- 読書習慣
→「目標」を決めて読む→1か月〇冊

※〇印はお家の人と目標を決めて取り組む

家庭・地域・学校の協働

○学校運営協議会の設置

令和2年度～ 東西地区で準備会

○学校支援地域本部との連携

○子ども達の居場所づくり、家庭との連携

放課後教室 土曜スクールの検討

地域・保護者・教職員とともに

・**保幼小中一貫教育の推進**

・**地域とともにつくる学校づくり**

をめざしていきます